

2025年8月15日 発行: ワイズメンズクラブ国際協会東日本区 東京都新宿区四谷本塩町2-11
URL: <https://ys-east.or.jp>

02

8月強調月間

戦略 2032

2022年に制定された国際協会(YMI)の中長期計画。2032年にYMIがどんな組織になっているかの目標と戦略を提示しています。YMIは、公平で持続可能な世界を築くため、健康・環境・教育に重点を置き、奉仕活動を進めようとするテーマを柱に各種プロジェクト項目の提案がなされています。

第31回アジア太平洋地域大会熊本大会

8月1日から3日にかけて熊本市で第31回アジア太平洋地域大会が開催されました。交流の楽しさとワクワクに満ちた友愛あふれる大会でした。海外からの137名を含む556名がこの大会に参加しました。



田上アジア太平洋地域会長

当初、登録の出足の鈍さから大会の成功が危ぶまれましたが、田上正アジア太平洋地域会長の指導力と皆さまの温かい見守りとご支援が結果として大会を活気あふれるものとなりました。

大会冒頭から静かな美しさの山鹿灯籠踊りから迫力の太鼓へと熊本の民俗芸能で参加者の心を一挙に引き込み、美味しい料理で舌を楽しませるというおもてなしに満ちた素晴らしい大会でした。日本らしさ。火の国熊本の魅力満載の素晴らしい演出が続きます。

この大会の中でエドワード・オン国際会長の就任式が執り行われ、藤井寛敏元国際会長の司式とエールが新たな年度のスタートを実感させ会場を沸かせました。



藤井寛敏元国際会長からエドワード・オン国際会長へエール

晩餐会で来年の東日本区大会のアピールも兼ねて日本を感じて欲しいと準備が出来る方は和装での「花は咲く」の合唱は急遽なお願いにもかかわらず多くの東日本区メンバーが壇上に上がって協力していただきました。ありがとうございました。



エクスカッションも九州らしさを十二分に感じさせる工夫されたもので充実したものでした。

ラオスにYMCAを！有志の会の活動を代表する形で在京都ラオス人民民主共和国名誉領事 大野嘉宏ワイズ(京都パレスクラブ)の基調講演は、勇気をもって不可能と思われることに挑戦する大切さを私たちに示し感動を呼びました。基調講演の中ではまだまだ色々なハードルがあると感じましたが、その成功と実現に向けて注視し支援してまいりたいと存じます。

ワイズらしい交流の楽しみに満ちた心躍る3日間でした。



(左) ジョウン・ウォン直前地域会長と (右) お世話になったYMCAで学ぶ国際色豊かな学生サポートスタッフ

代表者立法協議会（国際議会）での決定事項

ASF はアレキサンダー・サポート基金に

Alexander Support Fund

Alexander Scholarship Fund

ASF: 名称がこれまでの「Alexander Scholarship Fund（アレキサンダー奨学基金）」から「Alexander Support Fund（アレキサンダー支援基金）」に変更されました。

YMCA スタッフのトレーニングなどの奨学制度からの YMCA プロジェクトへの包括的支援を通じて YMCA とワイズのパートナーシップの強化することを強くにじませたものです。

エンダウメント・ファンド クラスが細分化されました (EF)

国際協会ゴールドエンブックに記載されるにはこれまでの個人は 120 スイスフラン、クラブは 250 スイスフラン以上の献金から個人は 150 スイスフランにちょっとだけハードルが上がりました。

献金額によるレベルクラス分けが増えました。

新しいエンダウメント・ファンドのクラス区分（個人）			
スイスフラン	クラス名		
5000	MHRM	マルチプル名誉会員	ゴールドエンブックに掲載
3000	THRM	トリプル名誉会員	
2000	DHRM	ダブル名誉会員	
1000	HRM	名誉会員	
500	MPWAF	マルチプル・ポール・ウィリアム・アレキサンダー・フェロー	
300	DPWAF	ダブル・ポール・ウィリアム・アレキサンダー・フェロー	
150	PWAF	ポール・ウィリアム・アレキサンダー・フェロー	
50	EFF	基金フレンド	

プロジェクト採択要件など 変更がありました。 (TOF)

TOF（断食の時）：プロジェクト申請期間の変更もありましたが、申請する際は、総プロジェクト予算の 25% 以上の自己資金を確保することを求める申請条件の変更がありました。

グリーンプロジェクト

熊本宣言が採択されました

国際協会では、2010 年横浜国際大会で採択された「横浜宣言」で国際協会を「カーボンニュートラル」な組織になるとしていましたが、環境問題に対するメンバーがより関心を深めてもらうために「熊本宣言」を新たに国際議会で承認しました。

熊本宣言

ワイズメンズクラブ国際協会は、環境への影響を軽減し、グローバルな持続可能性への意味ある貢献を果たすことを誓っています。

私たちの『戦略 2032』ビジョンと国連の持続可能な開発目標（SDGs）に沿って、環境意識の向上、革新的で責任ある実践を行うこと、再生可能エネルギーの支援、効果的な廃棄物管理および持続可能な環境への取り組みを推進し、よりクリーンで緑豊かな世界の構築に貢献していきます。

その他の決議事項

○ジョース・ヴァルギース国際書記長の任期（2026 年 9 月末）を 2028 年 9 月末まで延長して今まで以上にがんばってもらう。

○国際憲法付則で次の事項が追加されました。現在、編纂中のハンドブックはこれを反映して掲載されます。

- 506:

次期国際会長は、国際執行委員会（IEC）と協議の上、国際会長としての任期中の国際事業主任および委員長ならびに委員会およびタスクフォースの委員をワイズメンのリーダーとして任命し、協議会に報告する。このような任命は、国際会長の任期開始前に実施される。

- 507:

国際会長または次期国際会長が、国際憲法第 5 条第 4 項 (a) に従い、新たな国際特別役職または委員会を設置する場合、その設置には、協議会の事前承認を必要とする。

○会員数 15 名以上のクラブの国際協会への国際協会加盟費の免除を 2025/26 年度も継続する。

○国際会長提案の 2025/26 年度のアクションプランである「Focus 2.4」の承認（次項参照）

確認事項（クラブの成立要件）

会員数が 5 名未満のクラブでも、理事がそのクラブの解散を決定しない限りは、クラブとして存続することができるが国際会議の中で確認されました。



ユース代表の交代に寄せて

東日本区ユース代表は二名体制へ

川上 灯さん アジア太平洋地域ユース代表へ
風間菜月さん 今まで本当にお疲れさまでした

国際やエリアには規定上にはその記載が無い
「ユース代表 (Youth Representative)」という役職
があります。

戦略 2032 の包括性の項目に「ユースの声に耳を傾けるべし」とテーマがあります。
その実現のために期待されるのはユースとの継続的な絆を結ぶものの存在です。
それがユース代表なのだと思います。

今年のアジア太平洋地域ユースコンボケーション (A Y C) まではアジア太平洋地域のユース代表は山梨 YMCA のスタッフ 風間奈月さんでした。
もちろん東日本区のユース代表も永年務めていただきました。
今回の A Y C の成功は風間さんの献身にも支えられました。

アジア太平洋地域のユース代表はユースコンボケーションでの立候補演説を経て投票で選出されます。
今回、日本のユースとして川上 灯さん (仙台 YMCA) が立候補され、熱意あふれる選挙戦の中で、タイでのワークキャンプでの経験を語り、これからのユース活動への夢を訴え、見事、アジア太平洋地域ユース代表に選出されました。

東日本区キャビネットでは、風間奈月さんの孤軍奮闘ぶりをみて一人であることの過大な負担を与えてしまうことでこの制度の限界を感じていました。
複数の代表を選出することで、支え合い、お互いの発想がぶつかり合うことで本人が思った以上の働き

を期待したいと考えました。

まず、最初は理事が訪問した石巻広域クラブの例会で、自分の思いや活動をアピールし訴える川上 灯さんの出会いがありました。
ユース代表就任をお願いし承諾を受けました。

一方、東日本区では多くのクラブがユースリーダーとの関係性を強化し、時として共に活動していますが当時、ユース事業主任であった三田庸平ワイズの推挙を受けて、山口満穂さんにもうひとりのユース代表への就任をお願いしています。



山口満穂さん

第1回東日本区役員会でユース代表の二人を代表して山口満穂さんから「ユースとワイズを繋ぐ架け橋となりたい。」との力強い決意表明がありました。
我々の期待もそこにあります。

ユース事業だけでなく東日本区全体の活動をユースの視点から様々な意見や提言を期待したいと思っています。
皆さまも二人を憶えて、その働きに温かい視点で見守っていただきますことを心からお願い申し上げます。



A Y C 参加者を代表してあいさつする風間菜月さん



デビッド・ルア ADF 委員長の激励を受ける川上灯さん

熱海クラブで4人の入会

7月23日に熱海・熱海グロリークラブの合同例会が開催されました。

当日、再入会も含めて4人が入会を果たし会場から温かい歓迎の言葉が贈られました。

会員増強は東日本区にとって危急の課題であり、7月早々にこのような大きな喜びの時を迎えることができましたこと。熱海クラブの不断努力の結果です。



臨時代議員会プロセスが進行中

下段の新規入会者のリストをご覧になる通り各地で入会の報告が相次いでおります。

ぜひ各地のワイズメンがこれに続けと知恵と工夫をもって会員増強という目的に向けて努力していきたいと思います。

充実したクラブライフの追求から始めましょう。やめることが惜しいと思えるクラブづくりに邁進しましょう。

既に各部長・部選出代議員の皆さまには臨時代議員会のご案内を差し上げました。審議事項は2点です。

第1号議案「2024-2025年度東日本区会計決算・監査報告の承認の件」

第2号議案「東日本区定款の改定承認の件」

8月10日からオンラインフォームによる賛否を問う投票が始まっており投票締切は8月23日までとなります。

今後の予定

8月1～3日 アジア太平洋地域大会熊本大会
8月23日 臨時代議員会投票期日
8月25日 東京クラブナイトクルージング例会
8月25日 CS・Yサ・EMC合同打ち合わせ
8月29日 常任役員会

9月2日 国際交流事業委員会
9月5～7日 ユースボランティアリーダーズフォーラム
9月12日 ACM
9月17日 ふくしまYMCAワイズ設立有志の会
9月20日 甲府21 ぶどう棚例会
9月22日 国際交流事業委員会
9月24日 LT委員会
9月27日 富士山例会

新規入会者のご案内 おめでとうございます

入会日	部	クラブ	入会者	紹介者・他
7月1日	富士山部	御殿場	芹澤千恵子	内海昭美
7月1日	かながわ部	横浜	加藤利榮	古田和彦
7月1日	あずさ部	甲府21	原孝一朗	興水順雄
7月1日	富士山部	下田	清野大樹	長田俊児
7月14日	富士山部	伊東	伊藤賢一	榎本 博
7月15日	北東部	宇都宮	若林芽育	大久保知宏
7月15日	東新部	東京むかで	宮田康雄	神保伊和雄 長谷川正雄
7月16日	かながわ部	大和クリエイティブ	福島 哲	小松仲史
7月23日	富士山部	熱海	栢本梨菜	田中秀宝
7月23日	富士山部	熱海	古屋秀雄	河村昌彦
7月23日	富士山部	熱海	鈴木悦子	河村昌彦
7月23日	富士山部	熱海	手塚裕子	河村昌彦

JFE 献金

ありがとうございます

献金日	献金者	クラブ	金額	献金の趣旨
7月2日	滋賀浦生野クラブ 三原茂靖	滋賀浦生野	16,000	ワイズの発展を願って
7月16日	田中博之、大川貴久	東京多摩スマイル、熱海	5,000	ワイズの発展を願って